

記者発表資料

(県 政)

アニマルウェルフェア(牛によし)・品質や安全性(人によし)・耕畜連携(社会によし) ブランド力強化に向けた新コンセプト「三方よしの近江牛」 ロゴマークとキャッチコピー決定!!

将来にわたり選ばれる近江牛を目指す新たなブランドコンセプト、「牛」よし・「人」よし・「社会」よしの『三方よし』の近江牛生産の取り組みを推進するため、ロゴマークとキャッチコピーを決定しました。

●活動推進マーク



近江牛のシルエットを囲む3つの円が重なる様子を描き、牛・人・社会の三方よしを表現。

志の強さ、躍動を感じられるよう円の中に曲線で表現するとともに、稲わらを食べて育つ近江牛を表現するため、稲穂をデザイン。赤は牛を、緑は人を、青は社会を表し、3つの色が混ざり合うことで、一体感を表現。

●キャッチコピー

伝統の味、新しい誓い

将来にわたり、“選ばれる近江牛”であり続けるために、私たちが取り組むべきことを「新しい誓い」として、関係者が連携して取り組む姿勢を表現。

「アニマルウェルフェア」とは

- 国が示す「アニマルウェルフェアの考え方に対応した飼養管理のポイント」によれば、最新の施設や設備の導入を生産者に求めるのではなく、家畜の健康を保つために、家畜の快適性に配慮した飼養管理（健康状態の把握、丁寧な扱い、良質な飼料や水の提供、畜舎の清掃等）をそれぞれの生産者が意識し、実行することとされている。

“三方よしの近江牛” コンセプト



「社会」よし：環境への配慮

(耕畜連携・温室効果ガス削減)

- ✓ 稲わら等自給飼料の活用
- ✓ 家畜ふん堆肥の利用
- ✓ 和牛子牛の県内確保

「人」よし：安全・安心

- ✓ 美味しさ・高品質
- ✓ 疾病の予防
- ✓ 動物用医薬品の適正使用

「牛」よし：家畜の快適性

(アニマルウェルフェア)

- ✓ 快適な環境での飼育
- ✓ ストレスを低減させる取組
- ✓ 愛情を込めて飼育

今後の活用方法

活動推進のシンボルマークとして、近江牛の生産・流通販売関係者等が行うイベントやキャンペーン等PR活動に広く活用することにより、“三方よしの近江牛”をそれぞれの生産者が意識し実行していることを消費者に伝えていきます。

配布資料

コンセプトブック